

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クイック  
 コード番号 4318 URL <http://919.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月7日

(氏名) 和納 勉  
 (氏名) 藤原 功一  
 配当支払開始予定日

TEL 06-6375-0061

平成20年12月5日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,721	—	△116	—	△114	—	△169	—
20年3月期第2四半期	5,431	2.3	△22	—	0	△100.0	45	△70.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△8.85	—
20年3月期第2四半期	2.41	2.40

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	3,736	2,198	58.6	114.66
20年3月期	3,989	2,456	61.3	128.12

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 2,188百万円 20年3月期 2,446百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭				
20年3月期	—	2.50	—	4.50	7.00
21年3月期	—	2.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△12.6	73	△80.1	80	△80.0	△60	—	△3.14

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- |                      |                         |                         |
|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年3月期第2四半期 19,098,576株 | 20年3月期 19,098,576株      |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第2四半期 15,000株     | 20年3月期 —株               |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第2四半期 19,097,937株 | 20年3月期第2四半期 19,086,576株 |

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年9月10日に公表いたしました平成21年3月期通期業績見通しの変更はございません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や原油・原材料価格の一段の高騰により、企業収益は減少傾向となり、景気の後退感が一層強まっております。

国内の雇用情勢につきましても、景気の減速を反映して企業の人件費抑制の傾向は顕著となり、8月の有効求人倍率が0.86倍となるほか、完全失業率は4.2%と下降局面となりました。

このような状況の下、当社グループでは、リクルーティング広告事業におきまして、正社員中途採用求人広告が大幅に減少したほか、アルバイト・パート系採用広告につきましても伸び悩みました。

一方、人材サービス事業において、派遣事業は同業界の不祥事による逆風の中にもかかわらず堅実に業績を伸ばすとともに、紹介事業でも自社運営サイト「転職×天職」からの登録者数が堅調に増加したほか、さらに戦略化の一環としてサイト『関西の会社ナビ 一メーカー編一』をオープンしました。これらの結果、前年同期に比べ売上高、営業利益ともに増加いたしました。

また、情報出版事業につきましても、景況の悪化に加え、競合他社との販売競争激化により、前年同期に比べ売上高は減少しましたが、媒体原価の見直しや販売費の圧縮により営業損失が縮小いたしました。

IT関連事業につきましても、主力商品である「人材バンクネット」が安定的に推移したほか、人事・労務ナビ「日本の人事部」の利用増がありましたが、雇用情勢の景気後退感を受け、売上高、営業利益ともに前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,721百万円、営業損失は116百万円、経常損失は114百万円となりました。さらに繰延税金資産を一部取崩した結果、四半期純損失は169百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,736百万円となり、前連結会計年度末と比較して253百万円減少しました。主な要因は、流動資産においては売上債権の減少であり、固定資産においては繰延税金資産の減少によるものであります。

負債合計は1,538百万円となり、前連結会計年度末と比較して4百万円増加しました。主な要因は、流動負債においては買掛金が減少したものの、固定負債において長期借入金が増加したためであります。

純資産合計は2,198百万円となり、前連結会計年度末と比較して258百万円減少しました。主な要因は、四半期純損失の計上、配当金の支払等によるものであります。なお、自己資本比率は58.6%と前連結会計年度末と比較して2.7ポイント低下しました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の増減額は、税金等調整前四半期純損失の計上、長期借入れによる収入等により、前連結会計年度末と比較して11百万円資金が増加し、当第2四半期連結会計期間末における残高は1,047百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失は117百万円であり、売上債権の減少209百万円等により資金が増加しましたが、仕入債務の減少168百万円、法人税等の支払64百万円等により資金が減少したため、営業活動の結果使用した資金は163百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

固定資産の取得による支出22百万円等により資金が減少したため、投資活動の結果使用した資金は24百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

配当金の支払85百万円により資金が減少しましたが、長期借入れによる収入240百万円等により資金が増加したため、財務活動の結果得られた資金は199百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の労働市場につきましては、国内の雇用情勢の厳しさを反映して企業の人材採用ニーズが弱含む可能性もあります。これに対し当社グループにおきましては、人材紹介事業の収益化に加え、各事業間のシナジーを迫及した営業施策の実施、経費削減によるコスト管理の徹底など営業力強化と効率化にも取り組んでまいります。従いまして、平成20年9月10日に発表いたしました平成21年3月期第2四半期連結累計期間の予想と比較して、実績において損失額は減少しましたが、不透明な景気動向を勘案して平成21年3月期通期業績見通しは変更しておりません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### 2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,137,186	1,126,069
受取手形及び売掛金	984,167	1,202,326
有価証券	40,395	40,309
繰延税金資産	127,612	104,614
その他	128,072	111,474
貸倒引当金	△1,649	△1,951
流動資産合計	2,415,786	2,582,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	422,535	437,250
工具、器具及び備品（純額）	27,797	32,658
土地	311,354	311,354
有形固定資産合計	761,688	781,263
無形固定資産		
のれん	355	710
その他	80,401	92,458
無形固定資産合計	80,756	93,169
投資その他の資産		
投資有価証券	84,322	83,331
繰延税金資産	40,548	85,893
敷金	293,070	303,065
その他	73,345	73,911
貸倒引当金	△13,059	△13,583
投資その他の資産合計	478,227	532,616
固定資産合計	1,320,672	1,407,049
資産合計	3,736,459	3,989,894

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末  
(平成20年9月30日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
買掛金	423,002	598,092
短期借入金	161,334	115,095
1年内返済予定の長期借入金	48,000	—
未払金	287,497	368,194
未払法人税等	30,559	42,227
賞与引当金	118,202	136,134
その他	249,085	228,121
流動負債合計	1,317,682	1,487,864
固定負債		
長期借入金	192,000	—
その他	28,354	45,203
固定負債合計	220,354	45,203
負債合計	1,538,036	1,533,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,317	351,317
資本剰余金	271,628	271,628
利益剰余金	1,569,305	1,824,264
自己株式	△1,276	—
株主資本合計	2,190,974	2,447,209
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	787	36
為替換算調整勘定	△3,675	△280
評価・換算差額等合計	△2,887	△244
少数株主持分	10,335	9,860
純資産合計	2,198,422	2,456,825
負債純資産合計	3,736,459	3,989,894

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,721,563
売上原価	2,481,341
売上総利益	2,240,221
販売費及び一般管理費	2,356,762
営業損失(△)	△116,540
営業外収益	
受取利息	1,272
受取配当金	1,430
書籍販売手数料	1,401
その他	1,827
営業外収益合計	5,932
営業外費用	
支払利息	1,185
為替差損	1,709
その他	573
営業外費用合計	3,468
経常損失(△)	△114,077
特別利益	
債務免除益	3,880
特別利益合計	3,880
特別損失	
固定資産除却損	1,779
投資有価証券評価損	999
事務所移転費用	4,218
特別損失合計	6,997
税金等調整前四半期純損失(△)	△117,194
法人税、住民税及び事業税	29,169
法人税等調整額	22,237
法人税等合計	51,406
少数株主利益	413
四半期純損失(△)	△169,015

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△117,194
減価償却費	52,829
のれん償却額	355
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△827
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,931
受取利息及び受取配当金	△2,703
支払利息	1,185
固定資産除却損	1,779
投資有価証券評価損益(△は益)	999
移転費用	4,218
債務免除益	△3,880
為替差損益(△は益)	1,709
売上債権の増減額(△は増加)	209,584
仕入債務の増減額(△は減少)	△168,504
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,161
その他	△51,627
小計	△100,169
利息及び配当金の受取額	2,701
利息の支払額	△1,430
法人税等の支払額	△64,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	△163,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,855
無形固定資産の取得による支出	△17,997
投資有価証券の取得による支出	△1,000
貸付けによる支出	△350
貸付金の回収による収入	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	46,239
長期借入れによる収入	240,000
自己株式の取得による支出	△1,276
配当金の支払額	△85,272
財務活動によるキャッシュ・フロー	199,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,096
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,036,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,047,582

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報  
〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	リクルーティング広告事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	情報出版事業 (千円)	I T関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,462,456	1,695,953	1,175,948	387,204	4,721,563	—	4,721,563
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	7,367	6,058	5,425	11,552	30,402	(30,402)	—
計	1,469,823	1,702,012	1,181,373	398,756	4,751,965	(30,402)	4,721,563
営業利益又は 営業損失(△)	56,168	55,742	△39,307	31,599	104,202	(220,743)	△116,540

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		5,431,726 100.0
II 売上原価		3,006,495 55.4
売上総利益		2,425,231 44.6
III 販売費及び一般管理費		2,448,125 45.0
営業損失 (△)		△22,893 △0.4
IV 営業外収益		
1. 受取利息	1,253	
2. 受取配当金	100	
3. 受取販売協力金	5,065	
4. 書籍販売手数料	2,772	
5. 保険解約益	12,256	
6. その他	6,732	28,181 0.5
V 営業外費用		
1. 支払利息	2,027	
2. 投資事業組合出資金運用損	2,739	
3. その他	410	5,177 0.1
経常利益		109 0.0
VI 特別利益		
1. 債務免除益	119,530	119,530 2.2
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	8,555	
2. 投資有価証券評価損	6,920	15,476 0.3
税金等調整前中間純利益		104,163 1.9
法人税、住民税及び事業税	54,553	
法人税等調整額	3,581	58,134 1.1
少数株主利益		37 0.0
中間純利益		45,991 0.8

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	104,163
減価償却費	53,890
のれん償却額	16,815
貸倒引当金の減少額	△68
役員賞与引当金の減少額	△13,000
賞与引当金の減少額	△63,455
退職給付引当金の減少額	△232
受取利息及び受取配当金	△1,354
支払利息	2,027
有形固定資産除却損	8,555
投資有価証券評価損	6,920
債務免除益	△119,530
保険解約益	△12,256
売上債権の減少額	247,235
仕入債務の減少額	△146,431
敷金の増加額	△20,116
未払消費税等の減少額	△29,828
その他	△95,053
小計	△61,718
利息及び配当金の受取額	1,290
利息の支払額	△2,018
解約保険金の受取額	30,310
法人税等の支払額	△247,699
営業活動によるキャッシュ・フロー	△279,836

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)
区分	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△100,000
有価証券の償還による収入	50,000
投資有価証券の取得による支出	△57,250
有形固定資産の取得による支出	△28,765
無形固定資産の取得による支出	△53,300
出資金の払込による支出	△600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,915
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額	58,815
長期借入金の返済による支出	△69,500
配当金の支払額	△85,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,297
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2,937
V 現金及び現金同等物の減少額	△563,112
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,498,099
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	934,986

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	リクルーティング広告事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	情報出版事業 (千円)	I T関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,138,543	1,586,536	1,263,615	443,031	5,431,726	—	5,431,726
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	13,408	8,799	6,175	13,017	41,400	(41,400)	—
計	2,151,951	1,595,336	1,269,790	456,048	5,473,126	(41,400)	5,431,726
営業費用	1,871,684	1,604,915	1,339,801	359,613	5,176,015	278,605	5,454,620
営業利益又は 営業損失 (△)	280,267	△9,579	△70,011	96,435	297,111	(320,005)	△22,893

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。